

調査名

平成5年度千葉市公営住宅（仮称）千種町団  
地地質調査業務委託

ボーリングNo. 14026-1

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 1		調査位置	千葉県千葉市花見川区千種町353-18他1		北緯
発注機関	千葉市役所建設部住宅建設課			調査期間	平成5年5月26日～5年5月28日	
調査業者名	主任技師			現代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者
孔口標高	TP +23.69m	角	180°上下	方	北	東
総掘進長	37.38m	度	90°	向	西	南
				使用機種	カノKR-100	ハンマー落下用具
				エンジン	NS-75C	ポンプ

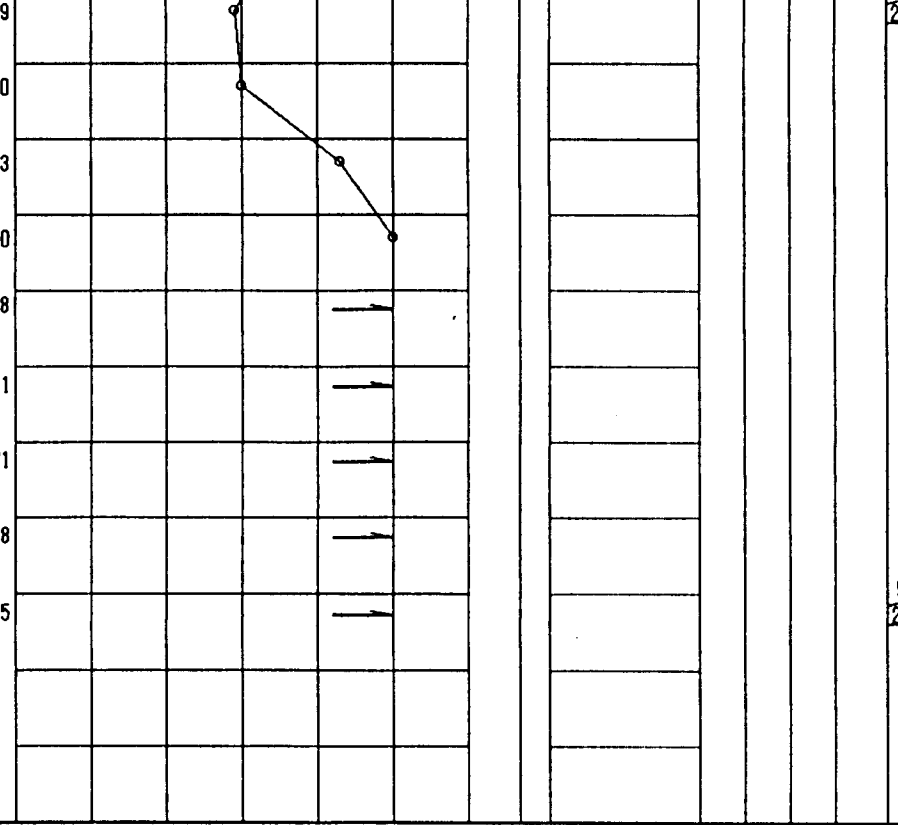
標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相對密度	相對稠度	記号	標準貫入試験					原位置試験	採取	実測日
									深 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数/貫入量 (cm)	N 値				
23.39	0.30	0.30	表土	表層ローム (耕作土) で草根若干混じる					1.15	1	2	3	6			
19.89	3.50	3.80	ローム	茶褐	軟らかい	中位	多孔質である 含水量少ない		1.47	1	1	1	3			
19.39	0.50	4.30	粘土化ローム	茶褐	軟らかい	中位	粘土化済み含水量多い		2.45	1	1	1	3			
17.99	1.40	5.70	凝灰質粘土	乳黄灰～淡黄灰	中位	中位	粘性強い 含水量中		3.15	1	2	2	5			
12.39	5.60	11.30	細砂	淡黄灰～黄褐	緩い	中位	シルト分若干混じる 含水量中 砂粒子微細である 雲母片極少量混入する		3.45	1	2	2	5			
8.99	3.40	14.70	貝殻混じり細砂	黄褐灰～黄白灰～白灰	非常に密な	中位	二枚貝主に混じる 締まりよい 含水量中 18.00m付近貝殻微細となる 下部貝殻の混入量多い		4.15	1	1	1	3			
3.94	5.05	19.75	細砂	黄褐灰～褐灰	密な	中位	粒子均一で微細である 含水量中 シルト少量混入 締まりよい		4.45	2	2	2	6			
-4.91	8.85	28.60	シルト	黄	中位	中位	含水量少ない		5.15	2	2	2	6			

5/26

5/29

30	-6.96	2.05	30.65	砂	灰	位と密な	含水量少ない 砂分微細 シルト均等に混じる
31							
32				細砂	灰	密な 非常に密な	粒子均一微細 締まりよい 含水量中  32.75m~33.15mにかけて 小円礫(φ5~10mm)少量点在
33							
34							
35							砂鉄分若干混じる
36							
37	-13.69	6.73	37.38				
38							
39							

29.45				30	29
30.15	6	9	15	$\frac{30}{30}$	30
30.45					
31.15	10	13	20	$\frac{43}{30}$	43
31.45					
32.15	10	15	25	$\frac{50}{30}$	50
32.45					
33.15	23	$\frac{27}{7}$		$\frac{50}{17}$	88
33.32					
34.15	17	26	$\frac{7}{1}$	$\frac{50}{21}$	71
34.36					
35.15	18	27	$\frac{5}{1}$	$\frac{50}{21}$	71
35.36					
36.15	16	26	$\frac{8}{2}$	$\frac{50}{22}$	68
36.37					
37.15	16	24	$\frac{10}{3}$	$\frac{50}{23}$	65
37.38					



# ボーリング柱状図

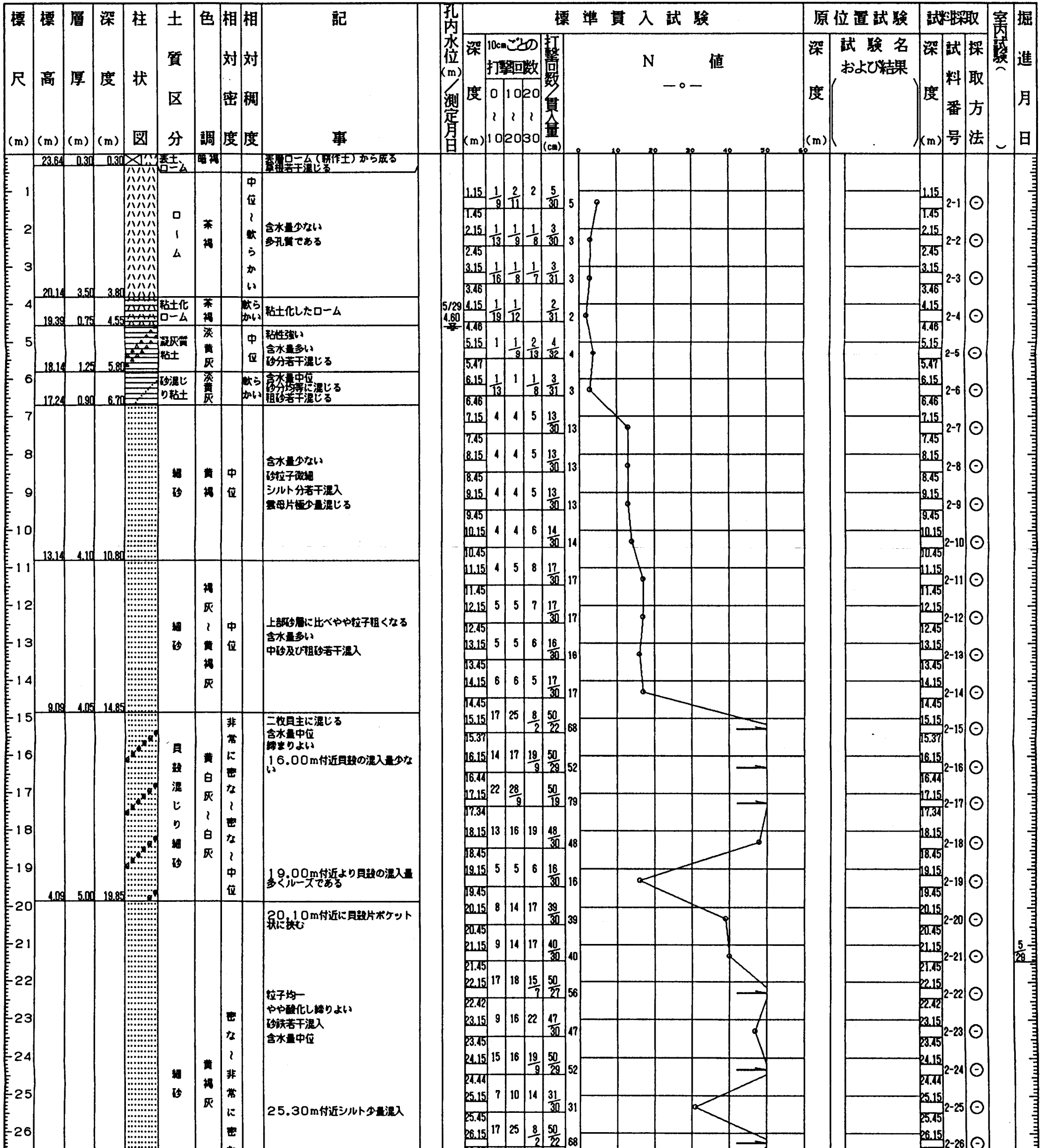
調査名 平成5年度千葉市公営住宅(仮称)千種町団  
地質調査業務委託

ボーリングNo. 14026-2

## 事業・工事名

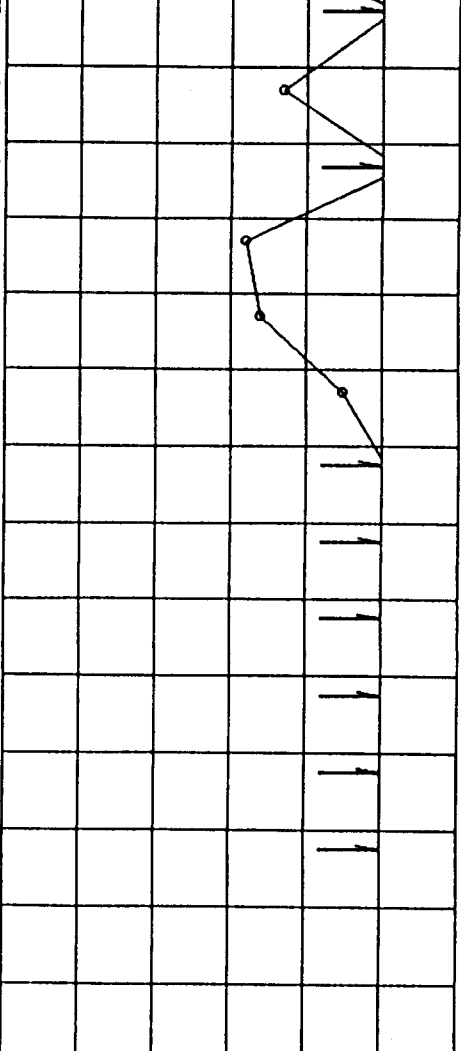
シートNo.

ボーリング名	No. 2		調査位置	千葉県千葉市花見川区千種町353-18他1			北緯
発注機関	千葉市役所建設部住宅建設課			調査期間	平成5年5月29日~5年6月1日		東経
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者
孔口標高	TP +23.94m	角	180°上 90°	方	北 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	水平
総掘進長	37.31m	度	180°下 90°	向	北 270°西 90°東 180°南	使用機種	カノKR-100
						ハンマー落下用具	トンビ
						エンジン	NS-75C
						ポンプ	V-6



27							な		粒子均一微細である
28									
29	-5.66	9.75	29.60						29.00m付近微量の貝殻片点在
30	-6.76	1.10	30.70	シルト混じり細砂	黄褐灰	密な			シルト分均等に混じる含水量少ない
31									31.20m付近にシルト薄く挟む
32									
33				細砂	黄褐灰と褐灰	密なと非常に密な			
34									砂粒子均一微細である砂鉄シマに挟む締り良い
35									
36									
37	-13.37	6.61	37.31						
38									
39									

26.37				2	22	68
27.15	9	12	16	37	30	37
27.45						
28.15	15	18	17	50	29	52
28.44						
29.15	7	11	14	32	30	32
29.45						
30.15	7	11	16	34	30	34
30.45						
31.15	10	14	21	45	30	45
31.45						
32.15	23	27		50	17	88
32.32						
33.15	23	27		50	19	79
33.34						
34.15	20	30		50	19	79
34.34						
35.15	21	29		50	20	75
35.35						
36.15	24	26		50	18	83
36.33						
37.15	25	25		50	16	94
37.31						



26.37						2-26	○
27.15						2-27	○
27.45							
28.15						2-28	○
28.44							
29.15						2-29	○
29.45							
30.15						2-30	○
30.45							
31.15						2-31	○
31.45							
32.15						2-32	○
32.32							
33.15						2-33	○
33.34							
34.15						2-34	○
34.34							
35.15						2-35	○
35.35							
36.15						2-36	○
36.33							
37.15						2-37	○
37.31							

# ボーリング柱状図

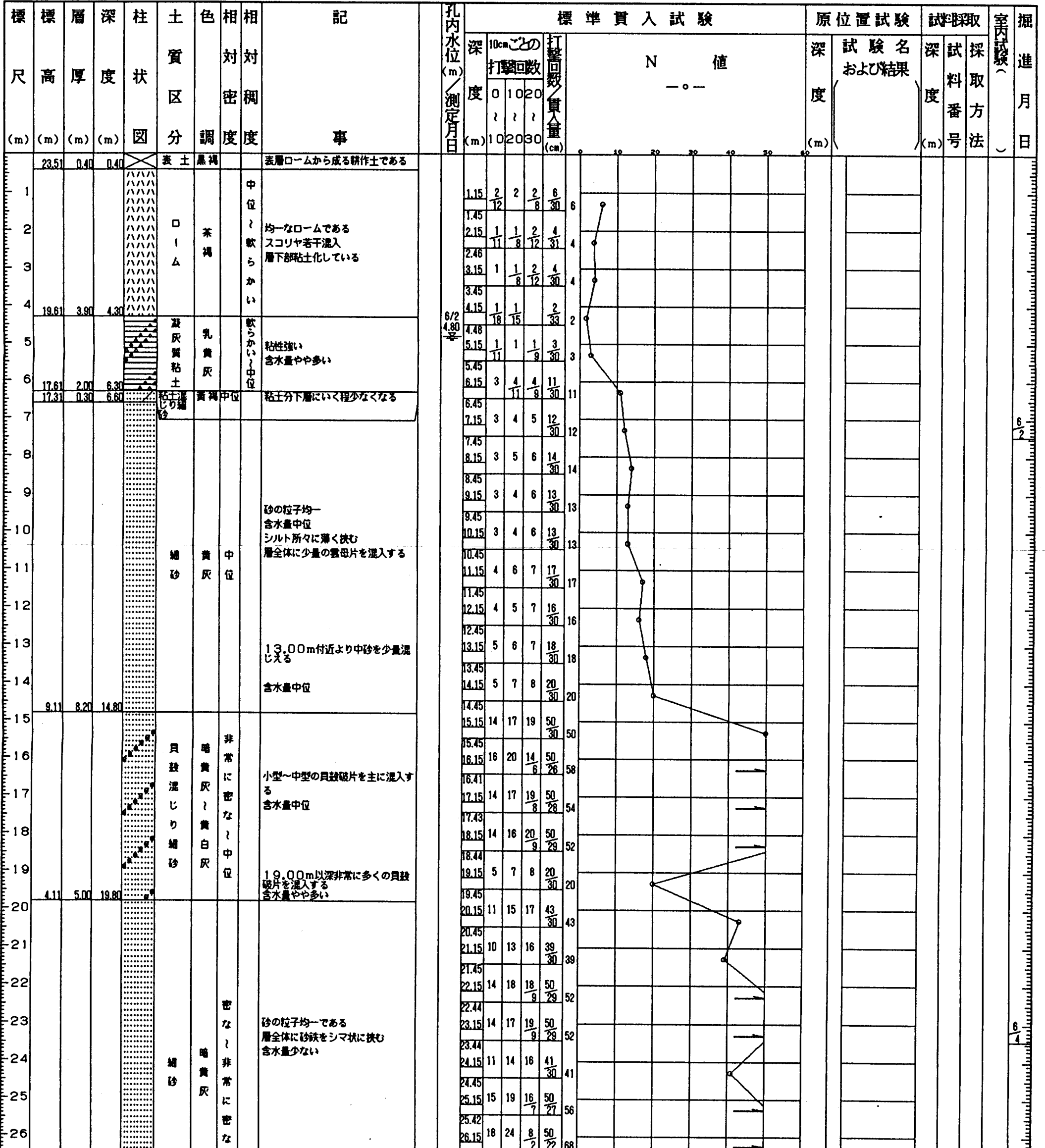
調査名 平成5年度千葉市公営住宅(仮称)千種町団地  
地質調査業務委託

ボーリングNo. 14026-3

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 3		調査位置	千葉県千葉市花見川区千種町353-18他1		北緯	
発注機関	千葉市役所建設部住宅建設課			調査期間	平成5年6月2日~5年6月7日		東経
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者
孔口標高	TP	角	180°	方	北	地盤公配	使用機種
	+23.91m	上下	90°	向	270°	約置	試錐機
総掘進長	37.42m	度			180°	水平	エンジン
							カノKR-100
							ハンマー落下用具
							ポンプ
							トンビ
							V-6



27									27.00m付近シルトポケット状に挟む
28									
29	-4.99	9.10	28.90	シルト混じり細砂	黄灰	密な			シルト分不規則に混入する含水量中位
30									
31	-6.89	1.90	30.80						
32				細砂	暗黄灰と暗黄褐と暗黄灰	密なく非常に密な			層上部シルト若干混入する 31.30m付近より砂の粒子均一となる
33									
34									層全体に含水量少ない砂鉄シマ状に少量混入密である
35									
36									
37	-13.51	6.62	37.42						
38									
39									

26.37									68
27.15	13	15	18	$\frac{46}{30}$					46
27.45									
28.15	14	17	$\frac{19}{8}$	$\frac{50}{28}$					54
28.43									
29.15	9	11	13	$\frac{33}{30}$					33
29.45									
30.15	9	11	14	$\frac{34}{30}$					34
30.45									
31.15	13	16	18	$\frac{47}{30}$					47
31.45									
32.15	16	19	$\frac{15}{7}$	$\frac{50}{27}$					56
32.42									
33.15	17	21	$\frac{12}{3}$	$\frac{50}{23}$					65
33.38									
34.15	19	27	$\frac{4}{1}$	$\frac{50}{21}$					71
34.38									
35.15	23	27		$\frac{50}{20}$					75
35.35									
36.15	23	$\frac{27}{9}$		$\frac{50}{19}$					79
36.34									
37.15	15	19	$\frac{16}{7}$	$\frac{50}{27}$					56
37.42									

